



# 農業試験場暖地園芸センター ニュース 第54号(2024. 1)



トルコギキョウの開花状況



「きしゅうすい」(左)と「光丸うすい」(右)

農業試験場暖地園芸センターでは、地域農業の発展に寄与することを目的として、オリジナル品種の育成や新技術の開発に取り組んでいるところです。農業者や関係機関の皆様におかれましては当センターの取組に御理解と御協力を頂いていること感謝申し上げます。

さて、最近の農業を取り巻く状況は、燃料や肥料の高騰に加え、様々な資材やサービスの値上げにより、コスト上昇が経営に大きく影響している状況です。また、温暖化が各作物の生育に及ぼす影響が懸念されているところです。一方最近の試験研究では、スマート農業の加速化に向けた様々な研究が活発に行われ、本県においてもスマート農業実践塾を開催するなどして、農業者の皆様と取り組み始めているところです。

このような時代の潮流と地域農業の現状を捉え、当センターでは、ミニトマトの複合環境制御技術開発やうすいえんどうの病害や空気英対策の試験に取り組んでおります。また、昨年度完結したトルコギキョウや短節間実えんどう「光丸うすい」の栽培技術については、成果を県ホームページに公表するとともに、その一部を今回の冊子に掲載させていただきました。

当センターでは、引き続き、地域農業の発展に寄与する技術開発に取り組んでいく所存でございますので、今後とも一層の御指導、御鞭撻をお願いいたします。(所長 上山 茂文)

## 目 次

### 研究の成果

- 2度切りトルコギキョウの高品質生産技術と2番花の省エネ開花促進技術・・・(花田 裕美)・・・2～3
- 短節間実エンドウ「光丸うすい」の初期収量、品質向上栽培技術・・・(宮前 治加)・・・4～5
- 無加温ハウスおよび露地で栽培できる切り花や花木の探索・・・(山野 智輝)・・・6